

令和5年度 第1回狭山市文化財保護審議会 会議録

開催日時 令和5年5月15日（月）
午後3時30分から午後4時40分まで

開催場所 教育委員会室

出席者 高橋（光）委員長、林副委員長、岩本委員、高橋（恵）委員、中平委員、名雲委員、橋本委員、吉田委員

欠席者 宮瀧委員

事務局 滝嶋教育長、内藤生涯学習部長、石井社会教育課長、安井主査、中津主事補

傍聴者数 0名

※審議会前に委嘱状の交付と正副委員長の選出を行った。

議 題

1 令和4年度事業報告について

会議資料に基づき、令和4年度事業報告について事務局より説明し、質疑応答の後、承認された。

質疑等

委 員 博物館収蔵資料の収集・調査・研究について、前年に比べ大幅に件数が増えたのはなぜか。

事務局 過去に一式で受領していた資料を分けて、個別に受領番号を新たに付したことにより、件数が増加しました。

委 員 笹井豊年足踊りの指定分類が無形文化財で妥当なのかを改めて検討する必要があると考える。周辺の類似する民俗芸能の指定状況について調べた方が良い。

事務局 承知しました。

2 令和5年度事業予定について

会議資料に基づき、令和5年度事業予定について事務局より説明し、質疑応答の後、承認された。

質疑等

委員 囃子上演や練習などの撮影において、上演風景も大切だが、囃子の笛の音、太鼓の音、という形で分解して保存することも方法の一つとして視野に入れていただきたい。無形であるがゆえに伝承が非常に難しく、分解された音源が重要になってくる。

事務局 検討を進めます。

委員 二神像について、修理終了後に事業の経緯や実施内容等について、文化財展として発表するとよいと考える。

事務局 市役所エントランスホール等を利用したパネル展を実施し、周知していく予定です。

委員 民俗芸能振興事業補助金の対象が「後継者育成事業」だけとなると用途が限定されてしまうように感じる。

事務局 様々な方法があるので必要に応じて説明等を行い有効に活用していただけるよう、働きかけてまいります。

委員 今年度再整備する今宿遺跡について、過去、学生等を引率して現地を視察しようとしたが、場所が分かりづらかったことが有る。周辺道路等に看板を設置してみてもは。

委員 観光や道路管理を管掌する部局と一緒に整備する必要があるのではないかと。

事務局 関連部局に確認を行い、検討を進めます。

委員 「文化財センターの移転の検討」とあるがどのような状況か。

事務局 検討を進めている状況です。

委員 毎年、開発行為等に伴う発掘調査によって保管すべき埋蔵文化財が増加しているものと認識している。適切な保管に努めていただきたい。

その他、事務連絡等を行った。